

民主島根

2017年
3.26
第1284号

発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

「森友学園」疑惑、共謀罪、空中給油機配備...

安倍強権政治に「NO!」を

松江 共産、民進、社民の各代表ら訴え



横断幕、プラカードでアピールする参加者ら(JR松江駅前)

「安倍関連法(戦争法)廃止を求めるしまね総がかり行動実行委員会」は19日、JR松江駅前前で緊急集会を開きました。市民と野党の共闘で「安倍強権政治を終わらせよう」と約80人が集いました。

各団体からのリレートークでは、安倍関連法の廃止を求める島根大学の会の三宅孝之氏が「集会や結社の自由、表現の自由までも弾圧したのが治安維持法。共謀罪は、まさに現代の治安維持法だ」と訴えました。

空中給油機配備ストップ市民の会の浜田章作氏は、航空自衛隊美保基地への新型空中給油機配備計画について「私たちが描く平和な空の未来像とは相容れない」と強調し



ました。

日本共産党の尾村利成県副委員長、民進党県連の角智子副代表、社民党県連合の細田実幹理事長があいさつしました。

島根原発再稼働止めよう

フクシマ繰り返すな 県民集会に500人

原発ゼロをめざして、11日、松江市で「島根原発再稼働止めよう! 県民集会」が開かれました。

市内在住の美容師の女性(22)は「メディアで報じられていることとは違うことを知れた。共謀罪は本当に怖いと思つた」と語りました。

会場には、親子連れなど約500人が参加し、「再稼働NO!」と書いた紙を掲げ、アピールしました。島根原発・エネルギー問題県民連絡会の主催。

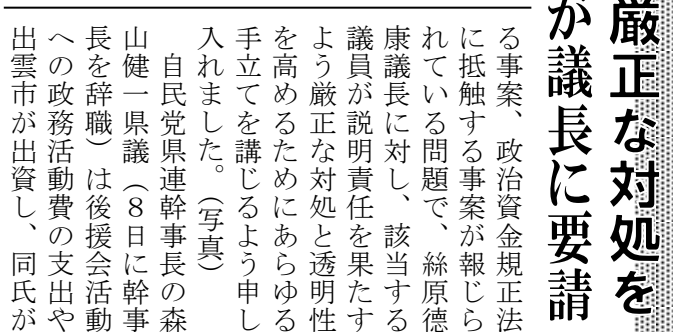
福島県から雲南市木次町に避難している坂本美緒さんは「福島から避難して悩んでいる人の声を届けるためにネットワークを作っています。悩みやつらさを分かち合う場として活用してほしい」と訴えました。

集会後、中心街をパレ

政務活動費 厳正な対処を 党県議団が議長に要請

日本共産党県議団は7日、県議会で政務活動費の不適切使用が疑われる事案、政治資金規正法に抵触する事案が報じられている問題で、糸原徳康議長に対し、該当する議員が説明責任を果たすよう厳正な対処と透明性を高めるためにあらゆる手立てを講じるよう申し入れました。(写真)

自民党県連幹事長の森山健一県議(8日に幹事長を辞職)は後援会活動への政務活動費の支出や出雲市が出資し、同氏が



重税反対全国統一行動島根県中央集会

「重税反対全国統一行動」が13日、出雲、浜田など6市で行われ、消費税増税中止などをアピールしました。

松江市で開かれた中央集会には約200人が参加。県商工団体連合会の諸遊克己会長は安倍政権の経済政策を批判し、

3.13重税反対行動 尾村県議が連帯あいさつ

「税金の使い道を国民本位に戻すべきだ」と訴えました。

各団体代表が決意表明。しまね労連の小坂芳子議長は「重税は労働者、高齢者だけでなく、若者や未来の子どもたちにも関わる問題です。共にたたかっています。共にとたかっています。お願いします」と呼びかけました。

来賓として日本共産党の尾村利成県議(写真)、田中はじめ市議予定候補が連帯あいさつしました。

市内の男性(48)は「子どもたちのためにも軍事費を削って、福祉を重視してほしい」と語りました。

社長を務める出雲ガスが自民党支部に献金していたと報じられています。

尾村利成団長、大國陽介幹事長は、公金の私的経費への流用や後援会活動などに充てることはあってはならないとし、「県民に選ばれた政治家として、返金のみならず誠実な説明がなければ極めて不十分だ」と訴えました。

糸原議長は「使途基準の順守と住民への説明責任は果たすべきだ」と述べ、「議員には透明性の確保について自覚して頂きたい」と応じました。

鼓動

誰もが経験する「卒業」。県内の小中学校、高校では先日、卒業式が行われた。卒業式とは無縁となつて数十年が経つが、今では卒業式で歌われる歌も少しずつ変わってきている▼カドカワ株式会社(全国47都道府県の569歳の男女を対象に調査した「心に残る思い出の『卒業ソング』」ランキング2017)の結果によると、1位「仰げば尊し」、2位「贈る言葉(海援隊)」と定番ソングが入った。しかし、3位以降を見てみると、3位「旅立ちの日に(合唱曲)」、4位「蛍の光」、5位「卒業写真(荒井由美)」、6位「3月9日(レミオロメン)」、7位「YELL(いきものがかり)」、8位「さくら(独唱)(森山直太朗)」、9位「卒業(斉藤由貴)」、10位「栄光の架橋(ゆず)」とJポップの楽曲も▼3位に入った「旅立ちの日に」は、荒れていた学校を歌で再生するために、1991年に埼玉県秩父市立影森中学校で誕生した曲。小嶋登校長(当時)が「世界に一つしかない歌を生徒に贈りたい」という思いを胸に、自ら作詞したものだ▼「勇気を翼に込めて 希望の風に乗る」今、別れの時 飛び立とう未来信じて」前向きな言葉をつないだこの歌は、10年ほどで卒業ソングとして全国に広がった。「切ないけれど、未来への意志を感じる曲」「一番感動する」などのコメントとともに、10〜20代の定番ソングとなっている▼曲の多様化は「時代の流れ」とは言え、思い出の歌を聞けば、当時の記憶が蘇り、子どもたちの心が癒されるような歌で送り出してほしい。(遠)

松江市議選勝利へ！決起集会

市民の願い届ける3議席必ず

たちばな、吉儀、田中氏が決意表明



日本共産党東部地区委員会では17日夜、松江市で「市議選必勝！決起集会」を開き、4月9日告示の市議選（16日投票）で、たちばなよしあき、吉儀けい

子以上現Ⅱ、田中はじめⅡ新Ⅱの3氏の勝利を必ず勝ち取るうと決意をかため合いました。岩田剛地区委員長は、党市民アンケート（約400通返信）には、くらしに関する願いが多く寄せられ、市政を変えてほしいとの思いが渦巻いていると報告。「市民の願いをしっかりと届ける3人を市政に送って暮らしを守ろう」と呼びかけました。後藤勝彦県委員長（写真）、尾村利成県議が森友学園問題などの国会情勢や市政の争点などについて報告しました。たちばな、吉儀、田中

地域の話

アコム

松江 市長がLRT断念 片寄市議が追及

片寄市議は、次世代型路面電車（LRT）は巨額の投資が必要で、狭い道幅の松江市には適さない」と主張し続けてきました。2月議会では、導入を検討してきた松浦市長に最終結論を出すよう迫りました。

松浦市長は「既存の道路に軌道を通すことや多額の経費がかかることから、市民の理解を得ることは難しい。発想を転換して一畑電車、JRをLRTのような考えで捉え、各駅からの二次交通として、バスを接続させるような公共交通網を検

討したい」と答弁。LRT導入を断念する考えを示しました。（「新しい松江」より）

大田 国保料値上げ 福田議員が反対

大田市国保運営協議会が2月26日開かれ、2017年度当初予算では、医療費を一人当たり49万3千円と見積もっています。保険料は世帯当たりで10万3千422円（3361円値上げ）、一人当たりでは6万5600円（2600円値上げ）となりました。

福田議員は「加入者は医療や介護の負担が増え、暮らしは大変だ。一般会計から保険料引き下

げのために繰り入れるべきだ」と発言しました。反対したのは15名のうち、福田議員のみでした。（「大田民報」より）

津 中小企業支援を 森川議員が要求

森川議員「市内の中小零細企業の廃業は194件（2014年度）と厳しい状況にある。若い後継者がいない、高齢者だけの経営など、事業引き継ぎ支援補助を拡大すべきではないか。

答弁「市内事業者の事業継承については「小売店等持続化支援事業」で200万円を上限に経費の一部を補助している。県と市あわせた補助であり、ニーズに合った制度となるよう県に働きかけ

の各氏が決意表明。業者、青年学生、女性後援会が活動や今後の取り組みについて発言しました。

青年の要求実現へ 党県委と民青が懇談



日本共産党県委員会の後藤勝彦委員長ら6人の常任委員は6日、民青同盟県委員会の田辺美帆委員長ら5人のメンバーと松江市の民青事務所で開催しました。（写真）田辺さんは、青年の雇用問題で県と懇談したこと紹介し、「今後、労働実態調査やシンポジウムを企画していきたい」と語りました。後藤県委員長は「党も一緒に頑張りたい」と話しました。

出雲市議選 4月2日告示、9日投票

井原ゆうさん ごとう由美さん 吉井やすみさん 連日奮闘中 安倍暴走政治ストップ！くらし守る市政へ



市民の願いを市長に届ける(1月27日)

出雲市議選（定数32）が4月2日告示、9日投票でたたかわれます。日本共産党は井原ゆう（69）Ⅱ現Ⅱ、ごとう由美（52）、吉井やすみ（29）Ⅱ以上新Ⅱの3氏が前回得た3議席の確保、議案提案権の獲得をめざします。2期務めた小村吉一市議は勇退します。36人が立候補する見通しです。

出雲市は、子どもの医療費の無料化が小学校入学前までにとどまり、県内ワースト1。この10年間で国民健康保険料は1・35倍の9万5143円（2015年の1人当たり年額）、介護保険料も1・4倍の5820円（同、基準額月額）に引き上げました。公共施設の使用料も値上げされました。これらの相次ぐ負担増を自民、公明などが容認する一方、党市議団は毎議会に質問し、市民の切実な声を届けて反対してきました。市民と力を合わせ、中学校へのエアコン設置などを実現してきました。

もの未利用地が残っている「地元中小企業の支援こそ」と道理ある対案を示し、追及しました。3氏は、国保料の1世帯1万円の引き下げ▽中学卒業までの医療費無料化▽介護保険の負担軽減とサービスの充実▽住宅リフォーム助成制度の拡充などの公約を掲げ、奮闘しています。



日本共産党街頭演説

4月2日(日)

弁士 吉良よし子

参院議員

☆午後2時～

出雲・ラピタ本店前

☆午後5時～

松江・イオン前



お誘い合わせの上、ぜひお出かけください。

※ 時間・場所が変更となる場合がありますので、ご了承ください。